



くらしの中に

総務省

総務省 東北管区行政評価局

～私たちの職場を紹介します～

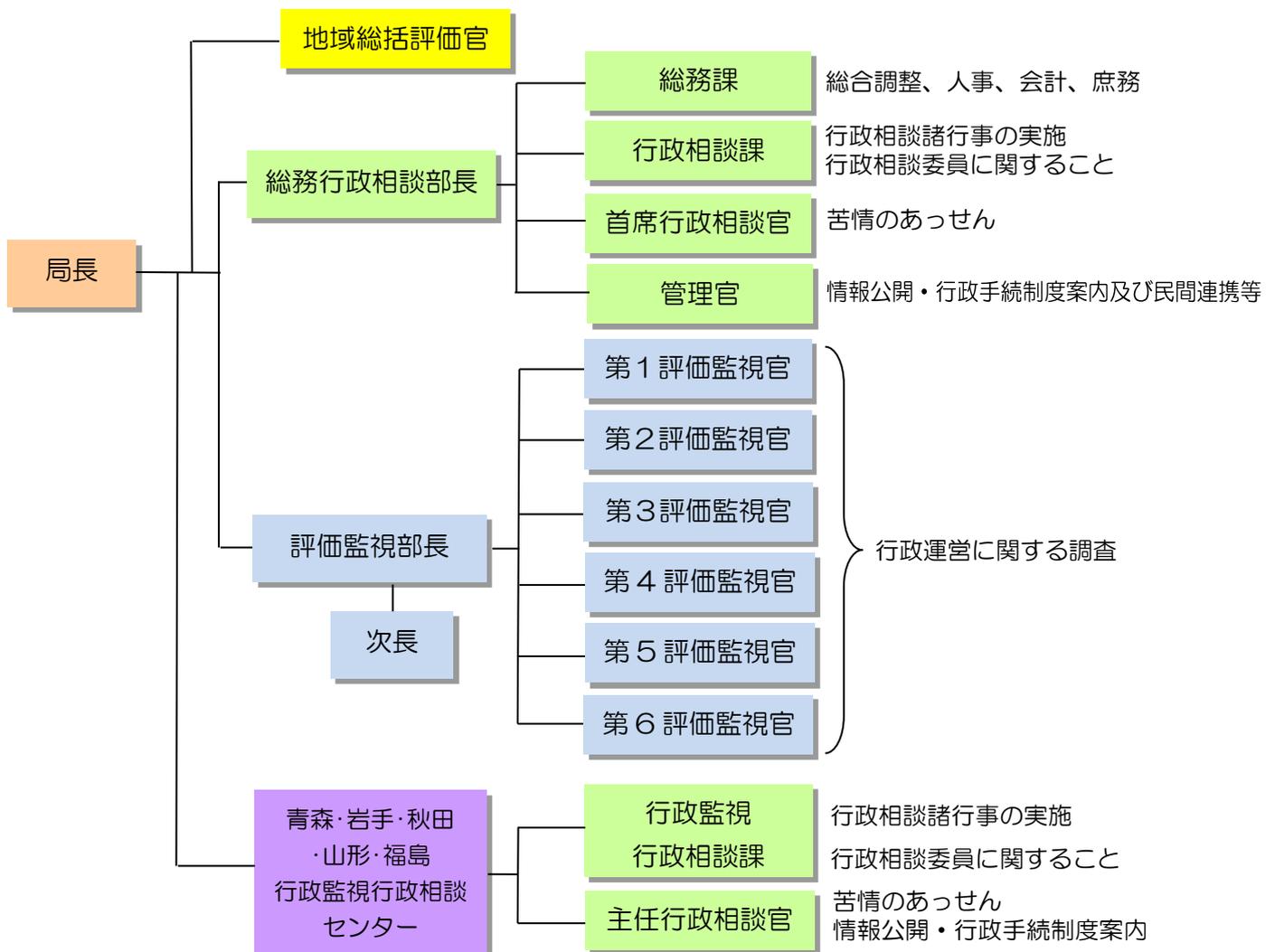


◇ 東北管区行政評価局の組織 ◇

総務省は、行政評価局（本省）のほか、地方出先機関として、全国の主要8都市にブロック機関である管区行政評価局・支局、そのほかの全ての都道府県の県庁所在地に行政評価事務所又は行政監視行政相談センターを設置しています。

東北管内では、東北管区行政評価局（仙台市）のほか、青森市、盛岡市、秋田市、山形市及び福島市に、現地拠点となる行政監視行政相談センターを設置しています。

〈東北管区行政評価局の組織図（令和5年6月1日現在）〉



【管轄区域】

東北管区行政評価局は東北全域を管轄しています。

また、各県の行政監視行政相談センターが所在県内の行政相談業務を担当しています。



青森行政監視行政相談センター



岩手行政監視行政相談センター



秋田行政監視行政相談センター



東北管区行政評価局



山形行政監視行政相談センター



福島行政監視行政相談センター

【職員配置状況（令和5年6月1日現）

局 所 名	管区局	行政監視行政相談センター						管内合計
		青森	岩手	秋田	山形	福島	小計	
職員数（人）	51	5	5	7	6	7	30	81

◇ 入省した皆さんを待っているのはこんな職場 ◇

広範な業務に従事

- 東北管内では、「行政運営に関する調査」と「行政相談」が主な2つの業務です。
- 行政運営に関する調査、行政相談ともに守備範囲は広範です。道路、河川、農林水産業、保健医療、労働、年金・保険、経済産業、環境保全、学校教育等、行政機関が担当する業務のほとんどが対象となります。これは、他の行政機関にはない当局の大きな特徴です。
いずれも、各行政分野に対する理解を深めつつ、国民目線や有識者の視点も大切にします。行政課題に応じて、様々な手法を活用して、改善方策を検討します。
- また、職員の提案や日頃の情報収集、地域の関係者との意見交換等を踏まえて、各府省の施策の実施状況や行政上の課題を整理・分析する「常時監視活動」にも取り組んでいます。その内容は総務省内でも共有され、業務のベースとなっています。

充実した人材育成

- 採用から約1か月間は、新任職員研修として基本的な知識を習得します。
その後、採用1年間は、実務研修生として、実際に行政運営に関する調査や行政相談の業務を経験する中で、これらの業務に必要な知識・能力を習得していきます。
- 2年目以降も、年次や職位に応じた段階的な研修だけでなく、業務内容や本人の意欲に応じて様々な研修を受講する機会を設けています。外部講師や有識者による研修やオンライン研修も充実しており、新たな知識の習得と業務内容の深化を進めています。
- 上記研修以外にも、メンター・メンティ制度(※)を導入するなど、若手職員を育成するためのサポートに組織的に取り組んでいます。
(※) 所属する上司とは別に、年齢の近い年上の先輩職員が新入職員や若手職員をサポートする制度

多様な働き方ができる職場

- 個人のライフスタイルに合わせて、テレワーク勤務やフレックスタイム等を活用するなど、柔軟な働き方が東北管区行政評価局内でも浸透しています。チャット機能やWeb会議システム、電子掲示板等随時アクセス可能なシステムの活用により積極的に情報共有を図っており、場所や時間を問わず勤務可能な体制が構築されています。
- 介護・子育てのための時短勤務の活用や、女性職員だけでなく男性職員が中長期間の育児休業を取得することを奨励する等、ワークライフバランスへの配慮がなされています。

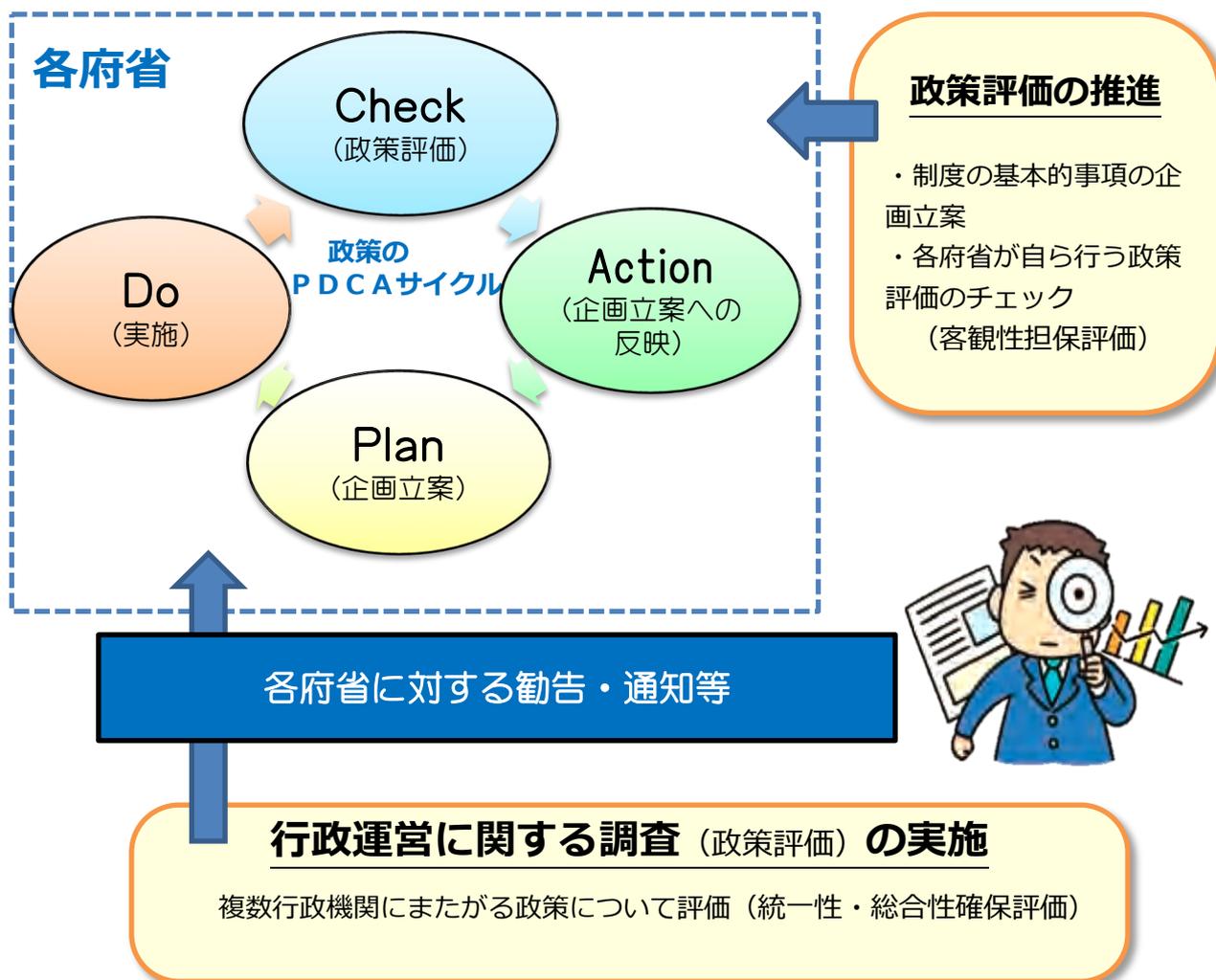
◇ 行政運営に関する調査 ◇

総務省行政評価局は、政策の担当府省とは異なる立場から、複数の府省にまたがる政策を評価する「政策評価」や、各府省の業務の実施状況を把握・分析する「行政評価・監視」を実施しています。これらの調査を総称して、「行政運営に関する調査」といいます。

政策評価

行政評価局は、政策評価制度に関する企画立案などを行うとともに、各府省とは異なる評価専任組織として、府省の枠を超えた全政府的な立場から、政策の統一性又は総合性を確保するための評価（統一性・総合性確保評価）や、各府省の政策評価の客観的かつ厳格な実施を担保するための評価（客観性担保評価）を行っています。

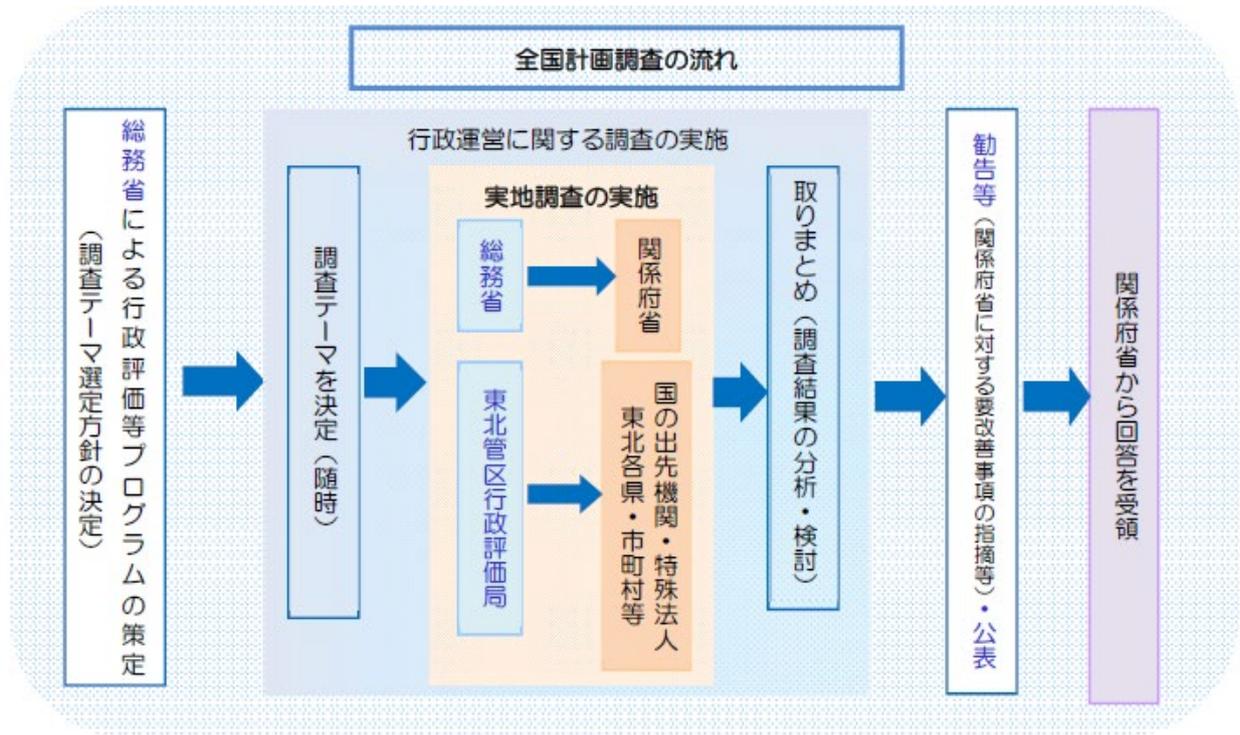
このうち、管区行政評価局・行政評価事務所では、主に、複数の府省にまたがる政策に関する統一性・総合性確保評価に携わっています。



行政評価・監視(全国計画調査)

■全国調査網を活用した調査

全国計画調査は、管区行政評価局・行政評価事務所による全国調査網を活用して、全国規模の現地調査を行い、国の行政運営の実態・行政課題の発生状況などを具体的に把握します。また、その結果に基づき、制度や業務運営の見直し、改善方策を提示(勧告)するものです。



■最近の全国計画調査

第4種踏切道の安全確保に関する実態調査

背景

遮断機・警報機がない第4種踏切道について、事故の発生が100か所当たり1.02件と、遮断機を備えた第1種踏切道(同0.59件)の2倍弱の頻度となっており、毎年、死者が生じる事故も発生している状況を踏まえ、第4種踏切道を解消する取組(廃止及び遮断機等の整備(第1種化))の実態を調査

調査結果

第4種踏切道の解消については、鉄道事業者と地元の関係者との協議等が十分に進まず、合意形成を図っていくことに苦慮しているなどの課題が判明

このため、第4種踏切道の解消に向け、地方踏切道改良協議会等を活用し、地域における議論や合意形成を促すことなどを国土交通省に勧告

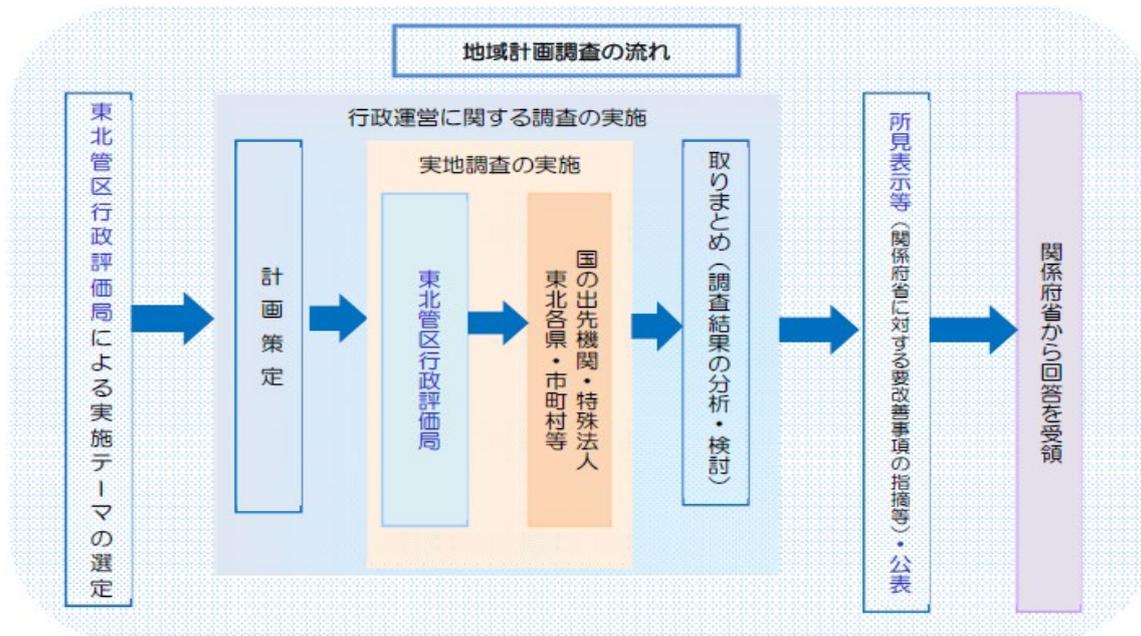


行政評価・監視(地域計画調査)

■地域的な行政課題の調査

地域計画調査は、国民生活と密接に関わる行政分野のうち、特に地域的な行政上の課題について、その具体的な改善を図ることを目的として、管区行政評価局・行政評価事務所が独自にテーマを設定し、実施する調査です。

調査の結果、改善が必要と認められる事項については、関係行政機関の地方支分部局の長などに対して所見表示等を行い、現地的な改善を図っています。



■最近の地域計画調査

ツキノワグマの保護管理に関する調査 一人里への出没対策を中心として

背景

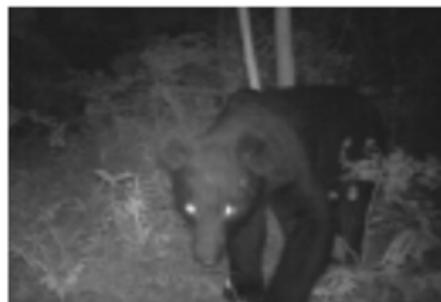
ツキノワグマによる人身被害が発生しており、令和元年度、東北6県で57人(53件)が被害に遭遇。学校、自宅敷地内、商業施設周辺などの人里でも発生しており、出没対策は喫緊の課題

このため、関係機関におけるツキノワグマの人里への出没対策に関する取組状況について調査を実施

調査結果

国が地方公共団体に対し情報提供を十分に行っていないため、問題個体の特定や人里周辺でのモニタリング調査が行われておらず、被害防除対策に係る地域ぐるみの取組も進捗していない状況が判明

このため、地方公共団体に対し、モニタリング調査の実施や被害防除対策等に係る地域ぐるみの取組について、地域の実情に応じた運用や導入方法の助言、情報提供を行うことを通知

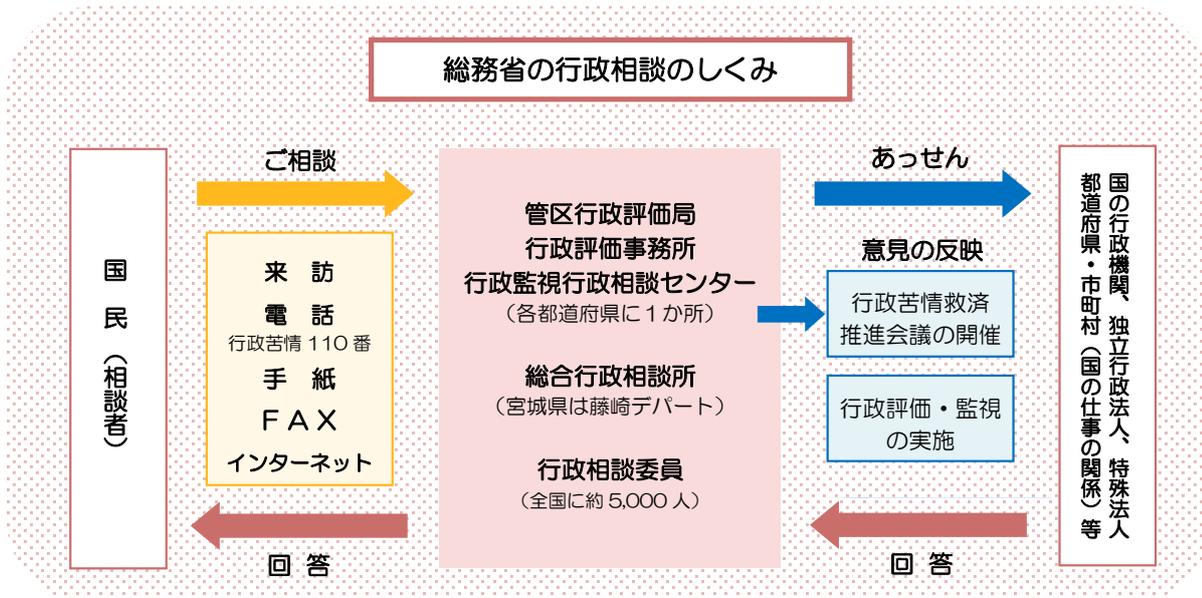


自動撮影カメラで撮影されたツキノワグマ

◇ 行政相談 ◇

行政相談とは

行政相談は、国の行政に関する国民の苦情や意見・要望を受け付け、相談者と関係行政機関の間に立ち、担当行政機関とは異なる立場から関係行政機関に必要なあっせんを行い、その解決や実現の促進を図るとともに、行政の制度及び運営の改善にいかすものです。



まぐみみ宮城



総務省行政相談センター

様々な行政相談窓口

行政相談の受付

行政苦情110番 おこまり なら まる まる くじょー ひやくとおぼん
(0570-090110)

全国共通の電話番号で、最寄りの管区行政評価局又は行政監視行政相談センターの相談窓口につながります。

◆ インターネットによる相談受付 <https://www.soumu.go.jp/hyouka/gyousei-form.html>

相談窓口

行政相談は、東北管区行政評価局・管内の行政監視行政相談センターの窓口のほか、仙台総合行政相談所（藤崎デパート）や各市町村の行政相談委員が受け付けています。

行政相談委員 ～国民の声を行政に届けます～

行政相談委員は、行政相談委員法に基づき総務大臣が委嘱した民間有識者です。

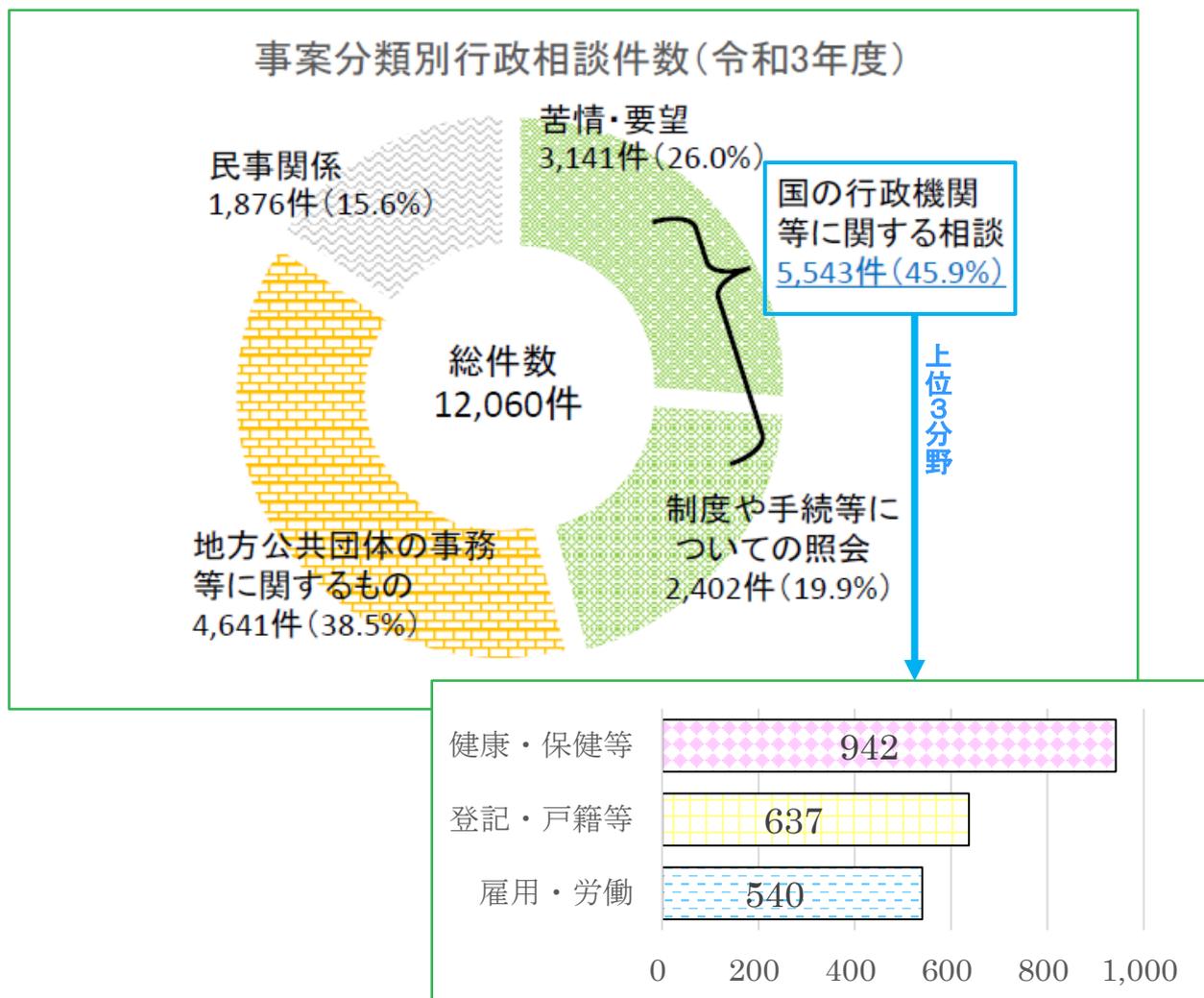
全国に約5,000人（全ての市区町村に1人以上、東北管内には約530人）が配置されており、国民の皆さんからの相談を受け付け、その解決のための助言や関係行政機関に対する通知を行い、苦情等の解決に努めています。



行政相談の実績

令和3年度の管内全体の行政相談受付件数は12,060件であり、そのうち、44.9%が行政相談委員によるものとなっています。

総受付件数を事案分類別にみると、下表のとおりとなっています。



また、大規模災害や地域の住民の生活基盤に多大の影響を及ぼす事態が発生した場合、必要に応じ「特別行政相談活動」を行っており、令和元年台風第19号の際にも、被災者相談フリーダイヤルを設置したほか、特設相談所を開催し、被災された方などからの相談に対応しました。

【令和元年台風第19号相談件数】

(単位:件)

受付局所	相談件数 (うち東北管区局の件数)
東北管区局・各センター	246 (117)

行政相談の事例

(1) 国立大学の授業料の口座振替可能な金融機関を拡大してほしい

(相談内容)

子供が他県にある東北管内に所在する国立大学に入学することになったが、授業料の納付方法は提携銀行からの口座振替とされており、提携銀行は一部都市銀行と地元地方銀行に限定されている。新たに遠方の都市銀行や親の居住地の近くに支店がない地方銀行に口座を開設することは不便なので、口座振替可能な金融機関を拡大してほしい。



当局が調査したところ、東北管内の7国立大学のうち、収納代行業者を活用し、ほぼ全ての金融機関における口座振替が可能なのは2大学のみという状況がみられたため、行政苦情救済推進会議^(注)に付議した。

同会議の「どんな形であれ、授業料の納付方法の間口は広い方がよいと考える。」等の意見を踏まえて、上記2大学を除いた5大学に対し、収納代行業者を活用するなど口座振替可能な金融機関(ゆうちょ銀行を含む。)の拡大を図るようあつせんした。

(注) 行政苦情救済推進会議とは、行政苦情事案への対応に民間有識者の意見を反映させることにより、国民的立場に立って、苦情の原因である行政の制度・運営の改善を図ることを目的として開催しているもの。

(2) 直進・右左折レーンがわかりにくい道路に路面標示をしてほしい

(相談内容)

交差点手前の片側2車線の市道に路面標示がないため、直進、右左折のレーンが判然とせず、近くの大型商業施設の駐車場に入る際に戸惑う車両が複数見られる。事故の未然防止のためにも路面標示を設置してほしい。



相談を受けた行政相談委員が現地確認をしたところ、相談のとおり状況が確認されたため、市担当課に対応を依頼した結果、後日、左折及び直進・右折の路面標示が設置された。



◇ 採用情報 Q & A ◇

Q 最近の採用実績はどうなっていますか？

A 東北管区行政評価局における最近の国家公務員一般職（大卒程度）からの採用状況は、下表のとおりとなっています。

	31年度 (令和元年度)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
採用人数	2(1)	2(1)	2(0)	3(0)	6(3)

(注) () 書きは、女性職員の人数(内数)です。

Q 採用後はどこに勤務することになりますか？

A 東北管区行政評価局に採用されると、最初の1年間は、東北管区行政評価局（仙台市）に勤務します。2年目以降も同局での勤務が主となりますが、本人の希望や適性等を考慮して、管内の行政監視行政相談センター（青森・岩手・秋田・山形・福島）への異動や、総務省本省などへの異動もあります。

総務省本省においては、政策評価等に関する法令や基本制度を設計する業務や、業務統計、独立行政法人制度など専門性の高い業務に従事することも可能です。

Q 仕事に必要な知識などを身に付ける研修はありますか？

A 採用から約1か月間は、総務省本省における新任職員研修や、東北管区行政評価局による研修により、基本的な知識を習得します。

その後、採用1年目は、実務研修生として、実際に行政運営に関する調査や行政相談の業務を経験する中で、これらの業務に必要な知識・能力を習得していきます。

また、このほかにも、業務の能力向上のための様々な研修を受講する機会を設けています。

Q 東北管区行政評価局ではどんな人材を求めていますか？

A 東北管区行政評価局は、次のような人材を募集しています！

◆ 求める人材

好奇心が旺盛な人

柔軟に考えることができる人

チームワークがとれる人



Q 業務内容などの具体的な話を聞いてみたいのですが？

A 東北管区行政評価局では、様々な機会を通じて業務説明会を開催しています。
令和5年度も各種説明会の開催を予定していますので、関心がある方は、当局ホームページの「採用情報」などで開催日程をご確認の上、是非、ご参加ください。

所在地案内

■ 東北管区行政評価局

所在地：

〒980-0014 仙台市青葉区本町3-2-23
仙台第二合同庁舎（10、11階）

電話（代表）：022-262-7831

（採用に関する問合せは、総務課
人事担当まで）

交通：市営地下鉄「勾当台公園」駅から徒歩3分

ホームページ：

<http://www.soumu.go.jp/kanku/tohoku.html>



■ 管内の行政監視行政相談センター

◆ 青森行政監視行政相談センター

所在地：青森市新町 2-4-25

電話：017-734-3354

◆ 岩手行政監視行政相談センター

所在地：盛岡市盛岡駅西通 1-9-15

電話：019-622-3470

◆ 秋田行政監視行政相談センター

所在地：秋田市山王 7-1-3

電話：018-824-1426

◆ 山形行政監視行政相談センター

所在地：山形市緑町 1-5-48

電話：023-632-3113

◆ 福島行政監視行政相談センター

所在地：福島市霞町 1-46

電話：024-534-1101